



「鶴岡八幡宮 牡丹園」撮影者 原山 正征 氏

———— 目 次 ———

年頭のあいさつ	P2
私たち年男・年女です	P3~5
活動報告・新入会員紹介	P6
就業者募集（職務班班長から）	P7
配分金振込口座の追加について	P8
配分金の税務申告説明会	P8

シルバー
かまくら

新春号

—発行—
令和4年1月

—発行所—
公益社団法人
鎌倉市シルバー人材センター
鎌倉市岩瀬549
TEL: 0467-50-0181
FAX: 0467-50-0626
<https://webc.sjc.ne.jp/kamakura/>



センター電話番号

かけ間違いに
ご注意ください!!

センターの電話番号は
50-0181
です。

改めてご確認のうえ、
くれぐれも
かけ間違いのないよう
ご注意願います！



年頭のあいさつ

理事長 栗原 義昭

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、ご家族と共にお健やかな新年をお迎えのこととお慶び申しあげます。

一昨年の三月に始まる新型コロナウイルスによる感染者数は第五波を経ても今後の推移が見通せない状況にあるといわれています。この感染症流行によるコロナ禍によつて在宅勤務や事業自粛でのテレワーク、旅行や外出の自粛など様々なことで社会的な生活様式が変化をもたらされました。

このコロナ禍では当センターの活動にも影響がみられ、地域ボランティア活動、教養講座の自粛や

昨年度における請負委任での事業実績の減収は今年度においては昨年度より好転してきましたが、まだ楽観できる状況ではありません。

会員の拡大を目標として引き

続き会員による「一人一声運動」を進めるとともに昨年十月には、「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」に鎌倉駅地下道ギヤラリーでの展示啓発や展示期

て行う必要があります。

一方、昨年四月には鎌倉市のご支援で岩瀬に新事務所を開設でき、地域の皆様のご理解もいただ

いて、長年の懸案であった活動拠点が出来ました。

この活動拠点をもとに、さらに事業推進を行うには、お客様の理解と信頼が不可欠です。

会員一人ひとりが作業内容と接遇には充分に傾注することが大切になると思います。

今年は当センター設立から四十年目を迎えます。設立からたくさんの方のご努力とお力添えをいただきて今日まで事業を進めてまいりましたことに感謝を申し上げるとともに、今後もさらに所期の目的に向かつて邁進してまいる所存です。

終わりに、会員の皆様におかれましては安全就業を心掛けていただき、健康で幸多い年となりますことを心よりお祈り申し上げて年頭のあいさつといたします。

この活動拠点をもとに、さらには事業推進を行うには、お客様の理解と信頼が不可欠です。



としおどり

としおんな



私たち年男・年女です。

令和四年は「寅（とら）年」です。

「寅」という字は「演」からきて
いると言われています。

「演じる＝人の前に立つ」という
意味や「演（えん）」という字の語源
の「延（えん）」から「延ばす」と
いう意味を表しているそうです。例

えば「演技」という言葉は「技（わざ）
を延ばす（人前で見せる）」という
意味からできたという説もあるのだ
とか。

このような「人の前に立つ」こと
や「延ばす」という意味から、「寅年」
は芽を出したものが「成長していく
(見えてくる)」年やこれから成長す
る物事の「象徴が生まれる(始まる)」
年と言われています。

(「干支の雑学」より
<https://nengajo.jiimono-labo.jp/information/5520/>)

そんな「寅年」生まれの方に次の
ことをお伺いしました。

今年の抱負

(年齢・会員番号順に掲載)

ご投稿いただけなかつた方は、
氏名と年齢のみの掲載にさせて
いただきました。

次の年男を迎えるのは難しいだろ
うが、今後も“青春賦”を念頭に、
自ら行動範囲を狭めず、体力維持に
努めたい。

荒 省三 さん 84歳



安野 忠彦 さん
84歳

文学館のバラの手入れを始めて十
八年目、バラは私の健康の源、今年
も綺麗なバラを咲かせて、皆さんに
喜んで頂ける様頑張ります。

鎌倉の街並み把握と健康管理の一
助を目指し入会。当初六年間は
午前中だけの作業だったが、一年

前からは本格派の除草班に紹介さ
れ、現在特訓中。

伊藤 誠二 さん

84歳



石井 克己 さん
84歳

入会以来二十数年、樹に関わり

木より運気を貰い、ハシゴ昇りで
足腰を鍛え、健康面では就寝時に

マスクを使用し十数年風邪を引い
た事がない。

失神や手術—その都度助けられ
た。良く生きてこられたと思う。よつ
て感謝の日々。今は歩きで体調の保
持に努めている。

桝原 弘一 さん 84歳



昭和二十五年三月生まれなので
先の東京五輪は中三、何もない日
本から五輪を二回も、平和のあり
がたさですネ。平和、平和、守り
たいものです。



高山 譲二 さん
72歳

運搬部の立川と申します。今年
もバイク・ジャズ・ヨットとお酒
で人生を楽しめます。



立川 公一 さん
72歳

心静かに人の話を聞き、人の邪
魔にならぬよう自分の歩幅で明日
に向かって歩いて行きます。

文化財班で五年修行し、今は施
設管理に携わっています。今年も
楽しく釣りが出来る様、健康には
気をつけて過ごしたいです。

医者から運動を指示され毎日一
万歩を目標に歩いています。目標
達成の日数を今年はもつと増やし
たいと思います。



林 利行 さん
72歳

以前は日々好日で過ごした気が
するが、現在は適度な働きの中で
日々頭や手を動かし、又、食は生
きる力であるように今後も健康に
気を遣いたいと思います。



堀上 修平 さん
72歳

シルバーに来て七年目、運搬部
で働くことがよい運動になり、健
康維持に役立っています。配分金
で家族と共に人生を楽しめます。



藤本 功 さん
72歳

日々の暑さの中で自信の有った
体力に少しづつ年を実感する今日
この頃ですが、月に一回のコーラ
スで吹き飛ばそうと思っておりま
す。



山口 芳治 さん
72歳



飛田 和子 さん
72歳

現役を退いて気楽になりました。
静と動の好きな事（読書や散歩）
を使い分けて、小学校管理員の仕
事を今後も続けたいと思います。

昨年の日展にかな（細字・巻子）
で入選。万葉集を紐解きうたを選
んで作品にする。これこそが私の
健康の秘訣です。

鈴木 むつ子 さん
72歳



コロナで色々と生活が変わり、
大変な二年間でした。一日も早く
元の生活に戻ることを願っています。

佐藤 信夫 さん
72歳

人間関係は挨拶から。爽やかな
声で周囲を明るく。をモットーに、
気持ち良く働いて行きます。

春田 次郎 さん
72歳

仕事を紹介していただき生活に
メリハリが出来ました。身体を動
かす喜びを感じています。先輩た
ちとの交流も図れ、充実した毎日
です。

石田 啓次 さん
72歳



石渡 恵子さん	佐野 哲雄さん	本間 るりえさん
堀 智雄さん	小池 政夫さん	新一さん
野中 隆章さん	安増 裕治さん	加藤 隆章さん
山崎 千秋さん	小野田 守さん	萩原 悅子さん
実さん	千秋さん	矢沢 幸雄さん
		由美子さん
		正文さん
		内田 俊朗さん
		三塚 正文さん
		内田 健治さん
		三塚 一夫さん
		高橋 二口
		高橋 健治さん
		平野 光一さん
		平野 一夫さん

◎八十四歳の方

三宅 宏さん
武中 邦彦さん
青木 功さん
岩結 良夫さん

地域別会員数（令和3年11月末日）

地域	男	女	計
鎌倉	109	28	137
腰越	55	10	65
深沢	76	36	112
大船	107	29	136
玉縄	48	17	65
計	395	120	515

年齢別性別別会員数（令和3年11月末日）

	男性	女性	合計	構成比
60~64歳	3	1	4	0.7
65~69歳	35	19	54	10.5
70~74歳	150	37	187	36.3
75~79歳	140	40	180	35.0
80歳以上	67	23	90	17.5
合計	395	120	515	

事業実績（請負・委任事業）

(令和3年11月まで)

受注件数 2,095 件
 就業延人員 26,238 人日
 契約金額 181,121 千円

当センターでは、「地域班」を設けています。これは、シルバー人材センター事業に対する会員の方の運営参加や事業の効果的な推進を図るため設置されたもので、各地区から班長を選出しています。そして一年間に三回程度の会議を事務局と各地区班長で行い、活動状況を事務局から伝えるとともにご意見などをいただくものです。

昨年から新型コロナウィルス感染症のため開催は見送られていきましたが、昨年十二月に再開しました。しかし、各地区で班長不在が多くなっています。班長になると些少ですが班長手当が支給されるとともに、班長会議に出席するところにつき費用弁償が支給されます。各地区からの班長を選出してまいりましょう。

詳しく知りたい方は事務局までご連絡ください。

シルバーセンター
ホームページを
リニューアルしました。
ご感想などお寄せください。

ホームページアドレス
[https://webc.sjc.ne.jp/
/kamakura/](https://webc.sjc.ne.jp/kamakura/)

令和3年11月	5日 県連主催植木剪定講習会	12日 安全委員会	19日 三役会議	26日～11月1日 鎌倉駅地下道ギャラリー展示
19日 神奈川労働局経理指導	4日 県連主催事務局長会議	5日 セカンドライフ合同就職説明会	16日 安全委員会・安全パトロール	
	23日 植木班会議	14日 三役会議		
	2日 大船・玉縄地区班長会議	6日 鎌倉地区班長会議	1日 腰越・深沢地区班長会議	令和3年12月
				22日 三役会議
				28日 湘南・藤沢ブロック会議
				26日 監事監査
				文化財班会議

地区班活動を活発に！
ご協力ください。

新しい仲間を紹介します

令和3年10月～11月（12名）

当センターでは、「地域班」を設けています。

これは、シルバー人材センター事業に対する会員の方の運営参加や事業の効果的な推進を図るため設置されたもので、各地区から班長を選出しています。そして一年間に三回程度の会議を事務局と各地区班長で行い、活動状況を事務局から伝えるとともにご意見などをいただくものです。

松田 忠	鈴木 敏朗
飛河 靖司	鈴木 正枝
天野 克實	松岡 文昭
市毛 昭男	大久保 正
熊谷 真樹	中村 喜昭
古川 均	（敬称略）
野澤 哲夫	

会費の納入について

令和三年度の会費一千円が未納の方は納入をお願いいたします。

支払の確認をしたい方は、事務局までご連絡ください。



募集集中！

植木の手入れ作業 文化財発掘作業

除草作業

ハチの巣駆除作業

植木班

清水 勝明

(植木の手入れ作業歴 13年)

植木の手入れ作業・除草作業・文化財発掘作業・ハチの巣駆除作業の仕事を就業者を募集しています。

植木の手入れ作業と除草作業等は、春から秋の時期になるとお客様からの申し込みが多くあります。

しかし、その作業をする人が少ないため仕事が進まずお客様にお待ちいただく時間が多くなっています。これを解消するには、新たな作業者を増やすことです。



植木剪定作業

除草班

林 茂彦 (除草作業歴 10年)

ハチの巣駆除作業

堀上 修平

(ハチの巣駆除作業歴 1年)



武藏大路発掘現場

寺尾 征夫

(文化財作業歴 9年)

中世鎌倉の発掘調査に参加しませんか。作業のイロハは専門家の調査員と文化財班の先輩が教えます。

貴重な遺物、遺構を掘り出した時の醍醐味！

実際の作業に就く前に各種研修もありますので、心配することなく参加申し込みください。

今回各職務班の班長に一言コメントをしてもらいました。

頭と体を適度に使い、規則正しい健康的な生活を送り、お客様や仕事仲間との繋がりも出来、充実したシリバーライフを送れます。

ぜひ応募してください。

鎌倉駅地下道ギャラリー展示とリーフレット配布をしました。

昨年、10月26日から11月1日まで鎌倉駅地下道ギャラリーでパネル展示と役員及び職員によるリーフレット配布を行いました。

パネルは、当センターへの入会申し込みや仕事の申し込み方法、会員の登録等の運営内容を数字で示すほか、会員の就業写真などの展示です。

センター活動を鎌倉市内を往来する人に見ていただく普及啓発として今年も行う予定です。

配分金の振込口座の追加について

庄着ハガキで
「配分金支払証明書」

をお届けします

令和三年十二月に会員の皆様
個々にお知らせしたとおり、令和
四年四月以降の配分金振込口座に
湘南信用金庫を追加します。

(令和四年四月以降は、ゆうちょ銀
行口座への配分金振込については
振込手数料を配分金から控除させ
ていただきます。湘南信用金庫は
無料です。)

つきましては、配分金の振込先

口座をゆうちょ銀行から湘南信用
金庫に変更を希望する方は、送付
した登録用紙に必要事項を記入し、
令和四年二月十八日(金)まで(必着)
に事務局まで提出してください。

「シルバーかまくら」掲載記事募集

会員同士の親睦やシルバーセンターからの情報提供を目的に「シルバー
かまくら」を発行しています。

会員の皆さんから積極的な投稿を募集しています。投稿の内容は、
掲載する写真、就業中の逸話、日頃思うことやふるさとのことなど、
活発な紙面づくりにご協力ください。

配分金の 税務申告説明会

次の日程で、「配分金の税務申
告説明会」を開催します。

(☎39-5383)でお申し込

みください。

また、当日は駐車場や駐輪場
はありませんので公共交通機
関をご利用のうえ、筆記用具を
ご持参ください。

◆日程①

日時

令和四年一月二十八日(金)

午後二時から午後四時まで

場所

鎌倉商工会議所三〇一会議室

◆日程②

日時

令和四年二月十日(木)

午後二時から午後四時まで

場所

岩瀬公会堂一階大ホール
(シルバーセンター事務所となり)

講師 税理士 谷内 浩氏

「あじさい趣味の会」が手作り品を福祉施設に寄附

「あじさい趣味の会」では定期的に集まって、マフラー・手袋・帽子・吊るし雛・
ビーズアクセサリーなどの手芸品を作っています。例年は、福祉まつり等のバザー
にその作品を展示販売していましたが、コロナ禍で展示販売が行われなかったので
その作品を福祉施設に寄附しました。その作品もベレー帽・靴下・座布団・ポーチ・
ネックウォーマーなど404点。今後、福祉施設で行われるバザーに出品していただ
いてその売上を福祉施設で活用してもらう予定です。

(写真：福祉施設からお礼状を受取る「あじさい趣味の会」代表者)

